



貴船だより

令和4年10月31日発行 第7号
大田区立大森第一小学校
校長 鈴木伸作

学校HPもご覧ください。 <http://academic2.pl>

—健康で安全な生活ができる子—おもしろいがあり仲よく助け合う子—自ら考え行動する子—

秋の教育活動

校長 鈴木伸作

2学期も半ばとなり、秋も深まりを増してきました。秋は芸術の秋、食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋など1年間の中でも一番過ごしやすい季節ではないかと思えます。本校の4年生は10月19日、大田区の5つの小学校が集う連合音楽会に参加し、見事な合奏、合唱を披露しました。また、10月25日には本校にて音楽鑑賞教室を開き、プロの演奏者を招き美しい音楽を聴きました。改めて音楽は心を豊かにするという実感を得ることができました。

このような秋の季節、本校では秋にまつわる教育活動をいくつか行っています。読書月間では読書学習司書が、子どもたちが本に親しめるよう図書室の本の整備をしたり、読み聞かせや本の紹介をしたりしています。体育では持久走がはじまり、体力の向上を図っています。給食では秋の野菜を食材として使い、子どもたちに実りの秋を実感できるようなメニューを提供しています。図工では3学期に行う展覧会に向け作品作りに精を出しています。1,2年生は生活科見学で平和の森公園でドングリやきれいな落ち葉などたくさんの秋を見付けました。子どもたちは宝物のように嬉しそうに木の実や色付いた葉っぱを見せに来てくれました。季節ごとの取組を行うことで、子どもが自ら季節を感じられる心の豊かさを育てるようにしています。

さらに、11月は「子どもの心サポート月間」となっており、学校生活調査、WEB-QU、生活アンケートなどを通して、子どもたち一人一人が毎日楽しく充実した学校生活を送ることができるよう支援してまいります。お子様のことで何かお聞きになりたいときは管理職や担任またはスクールカウンセラーまでご相談ください。

秋が深まり、日に日に気温が低く、朝晩はかなり寒くなる時期です。インフルエンザの流行、コロナの感染が懸念されますが、「知」「徳」「体」がバランスよく備わり、心身ともに健康な「充実の秋」を目指し、教職員一同、努力してまいります。

子どもを笑顔にするプロジェクトについて

- 日時・場所 令和4年11月1日(火) 体育館
- 内容 「出前寄席」(落語や漫才をします)
3校時:5年生:体育館 1・3年生:教室にてリモート鑑賞
4校時:6年生:体育館 2・4年生:教室にてリモート鑑賞
- 参観 児童のみ

11月
目標

生活目標「気持ちよく過ごそう」
保健目標「衣服の調節をしましょう」
給食目標「食事のマナーを身につけよう」

日	曜日	11月行事予定 ()数字は学年	放課後遊び
1	火	児童集会 子どもを笑顔にするプロジェクト 補習教室	○
2	水	たてわり班写真撮影(朝)	
3	木	文化の日	
4	金	衛生チェック 読書タイム	○
5	土	東京都教育の日	
6	日		
7	月	生命尊重週間 子どもまつりWEEK(～21) 全校朝会 避難訓練(火災:消火器) 通常5時間(全)	
8	火	音楽朝会 補習教室	○
9	水	特別時程 4時間(全)	
10	木	補習教室	○
11	金	安全指導 読書タイム	
12	土		
13	日		
14	月	あいさつキャンペーン(～16) 全校朝会 委員会活動(4年代表・5・6)	
15	火	体育朝会(3・5) 研究授業(1-2) 特別時程 4時間(全) 1-2のみ5時間	
16	水	体育朝会(2・4) 特別時程 4時間(全)	
17	木	体育朝会(1・6) 就学時健康診断 特別時程 4時間(全)	
18	金	学校公開1日目 交通安全教室 通常5時間(全)	
19	土	学校公開2日目 土曜補習	
20	日		
21	月	一校一取組週間 ランニングタイム(～25日) 全校朝会 クラブ活動(4～6) わかめ学習(5) 卒業アルバム個人写真(6)	
22	火	児童集会 個人面談① 特別時程 5時間(全)	
23	水	勤労感謝の日	
24	木	誕生会給食 補習教室 個人面談② 特別時程 5時間(全)	
25	金	読書タイム 個人面談③ 特別時程 5時間(全)	
26	土		
27	日		
28	月	全校朝会 クラブ活動 人権週間 人権啓発作品展(～12/10)	
29	火	補習教室 個人面談④ 特別時程 5時間(全)	
30	水	個人面談⑤ 特別時程 5時間(全)	

自他の命を大切にする子に～生命尊重

生命尊重教育担当 五十嵐友一

前任校での出来事です。運動が苦手なC君がいました。本人もそれを認知し、運動の時間は八つ当たりをするほど。しかし、3学期になると跳び箱を跳び、二重跳びができるようになり、走力も上がりました。すると、表情が明るくなり、友達との関係もよくなっていったのです。

これが何を意味するのか。相手を大切にするためには、まず自分が幸せになる必要があるということです。幸せに満ちている子は、自然と優しい行為をとります。学校で、各家庭で、子どもたちに愛情を注いでいきましょう。

4年生 連合音楽会

音楽専科 小林 ゆか

10/19日(水)連合音楽会(第1日目)に、4年生児童が学校代表として参加して参りました。曲目は合奏「ロトのテーマ(ドラゴンクエストⅢ)」、合唱「この星に生まれて」です。感染症対策のため、規定により、本校はA・B2つのグループに分かれて、2ステージでの発表でしたので、子どもたちは片方のグループの演奏を客席で鑑賞することができました。

午後の部の出演校5校のうち、4年生は大一小のみ、他は全て5年生でした。Aグループの子どもたちは、最年少にしてトップバッターという大役を担い、いざ、ステージへ。天真爛漫で元気一杯の子どもたちですが、この時ばかりは、緊張した面持ちです。真剣な表情で一生懸命に、これまでの練習の成果を発揮して演奏してくれました。この様子を客席で観ていたBグループの子どもたちの中には、感動の涙を流した人が何人もいたそうで、ピュアな感性に驚かされました。続くBグループも、Aグループ同様に明るく美しい音楽を会場に届けました。

後日、子どもたちより「自分たちの演奏をがんばりました。」「他の学校の素敵な演奏を聴くことができ、夢のような時間でした。」「また、連合音楽会に行ってみたいです。」などの感想が聞かれ、今後は益々楽しみです。

音楽鑑賞教室

鑑賞教室担当 鈴木 英子

生の劇や音楽を鑑賞する機会をもつことは、子どもたちの感性を養い、豊かな心をもつことにつながります。昨年度は演劇鑑賞、今年度は音楽鑑賞と様々なジャンルのものを子どもたちに体感してほしいと思い計画してきました。以下の3つのねらいをもって鑑賞するように指導しました。

- ・生の楽器演奏にふれることにより、音楽に対する興味や関心を高める。
- ・鑑賞を通して、よさや美しさを感じ取る感性を養う。
- ・好ましい鑑賞マナーを身に付ける。

今年度は、指揮者でピアニストの高山美佳氏、プロデュースによる「梅ヶ丘カンマーゾリスデン」という団体の皆様に来校していただきました。ピアノ、ヴァイオリン、コントラバス、フルート、トランペットから奏でられる演奏に体育館がまるでコンサート会場のような様子でした。

生の演奏に子どもたちは自然と体を動かしたり、目を閉じながら聴いたりして楽しんでいる様子でした。

お昼休みには、金管バンド部のコンサートも行われました。金管の子どもたちは日頃の練習の成果を発揮することができた、と大変喜んでいました。関係してくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



情報教育

情報教育担当 時里 聡

情報教育の目標は、「情報活用能力」の育成です。「情報活用能力」には、「情報の実践力」、「情報の科学的な理解」、「情報社会に参画する態度」の3つの観点があります。

昨年からは、一人一台のタブレット端末が配備され、校内での学習に限らず、自宅での課題やオンライン授業などに生かしています。子どもたちの認識も、今までのように調べたり、発表したりすることができる道具から、鉛筆やノートと同じように文房具と同じように身近なものへと変わってきています。

タブレット端末の活用が広がることで、使い方やSNSを起因とする課題等もあります。本校では、「情報活用能力 全体計画」を作成し、各学年に応じて指導しています。

今後も、子どもたちが、ICTやインターネットを正しく怖がり、前向きに活用していくこと、安全な範囲の中で失敗し、そこから主体的に学んでいける環境や体制をご家庭とも連携して児童の情報活用能力を進めていきたいと考えています。



小学校における外国語活動のねらい

外国語活動担当 塩崎 裕也

本校では、1年生から6年生までJames先生と学級担任による外国語活動の時間を設けています。小学校の学習では、「コミュニケーション能力の素地」を身に付けることをねらいとして学習を進めています。また、コミュニケーション能力の育成を中心としながら、書く力についても身に付けられるよう指導しています。国際化や情報化が進む現代の中で、自分の意思をしっかりとつ力、自分で決定する力、人前で発表するときの堂々とした態度など、必要な力が多くあります。小学校段階の子どもたちが外国語に慣れ親しみ、発音を楽しんだり自分と異なる文化を知ったり、交流する活動などを通して、ねらいとする「コミュニケーション能力の素地」を身に付けられるように指導していきます。ご家庭でも、どのような外国語の学習をしているのかについて、お子さんと話す機会をつくっていただければと思います。

